

RBS2010 第1戦 berghaus 提供

「第1回ダブルス」

6月19日に品川ロッキー初のイベントとして歴史に残るであろう「ダブルス」が開催された。

コンペは二人一組のチーム戦で、予選は品川ロッキーのテープ課題での五時間のセッション。登れた課題の得点が高い上位5本が個人の得点となり、男女の得点の合計がチーム得点となる。

予選では全員が、5時間という時間をフルに使い、決勝の為に力をセーブする者もなく、限界ギリギリの熱いセッションを繰り広げた!!!



予選の上位10チームが決勝に進み、決勝は3課題5分間のベルトコンペアで完登数、完登アテンプト、ボーナス、ボーナスアテンプトの順に優先されるIFSC方式で行われた。

ただここで今回特殊だったのが、1つの課題を持ち時間五分のなかで男女二人でトライすること。

このやり方は、課題を作る上で非常に難しく、女子に合わせれば簡単になり過ぎ、男子に合わせると女子が全く歯が立たなくなり、コンペでは最も恐ろしい、順位のつかない団子の状態を作ってしまう可能性もあった。

だが、渡辺数馬の決勝1課題目は女の子限定ホールドを1つつける事によりその問題を解決し、2、3課題目のセッターである竹内俊明は、女子を振り分ける課題、強い男子を振り分ける課題と言う風に課題の役割を明確にもつ事により、見事に順位付けをした。これもセッターのセンスと経験によるものだと思う。

結果は

- 1位 にこにこクライミング教室 (安部雅史・飯田あづみ)
- 2位 チーム REI (杉本怜・萩原亜咲)
- 3位 チームまさこ (山内誠・安田あと)

また、予選と決勝の間には、プチ企画のランジキング&カチクイーンも行われた！

ランジキングは4ラウンドのサドンデス方式。

カチクイーンコンテストも4ラウンド制で、ルールは指定されたホールドを保持し、足が浮いたらそこから3秒！ランジキングと違い見た目に派手さのないこの種目、盛り上がりが微妙になるかと思いきや、MC数馬のマイクパフォーマンスによって大盛況となった。



今回品川ロッキーでは初めてのイベントとなった訳だが、改めてこのジムの可能性を感じさせられた。良かった点、改善すべき問題も数多く見つけることができた。この経験を次に活かし、みんなが笑って、叫び、踊りだしたくなるような、さらに破壊力のあるイベントを企画していきたいと思います！！

また、今回出場してくれた選手の皆様ありがとうございました。この場を借りて改めて感謝の言葉を言わせていただきます。またスタッフの皆様本当にお疲れ様でした。

これからもロッキーはヤバいイベントを開催していく予定ですので、乞うご期待！！

Peace☆

岡本 圭太（ロッキースタッフ）

